

愛知県内自治体初！！ 公立保育所等で「おむつのサブスク」を試行します！！

本市における子育てに優しい環境づくり推進の一環として、保護者と保育士の負担軽減を図るため、愛知県内自治体で初めて公立保育所等において「おむつのサブスク」受け入れに向けた取り組みを下記のとおり開始します。

記

取り組み内容について

まずは、2か月間試験期間を設けて、保護者からの意見などを踏まえて受け入れへ向けた検討を行います。

試験期間	令和4年9月1日（木）から同年10月31日（月）まで （試験期間中は、料金無料）
対象施設	公立保育所等5園 津田保育園、新吉保育園、牛川東保育園、くるみ保育園、こじか認定こども園
対象園児	0～2歳児（約240人）

Point① 保護者の時間確保！！

登園時の準備時間が減る！！空いた時間を子どもとの触れ合いや自分時間の充実に！！

保護者が登園の際に持参していたおむつとお尻拭きを用意する手間がなくなります。

Point② 保育士の業務改善！！

おむつの個別管理が減る！！空いた時間を園児に注ぐことでより質の高い保育の提供へ！！

保育士のおむつの履かせ間違いなどが起きないように個別管理に割いていた手間がなくなります。

【参考】おむつのサブスクとは

普段、保護者がおむつとお尻拭きを登園時に園へ持参していますが、保護者と業者が契約を結ぶことで、月額・定額で使い放題のおむつとお尻拭きが園児の通っている園に届くサービスです。

※本市における「おむつのサブスク」受入サービスは、市が選定するものでなく、保護者が選定し契約したサービスとなるため、今回試行サービスのみを受け入れるものではありません。

問合せ先 こども未来部保育課 課長補佐 大岩（電話 51-2317）